

あなたと議会をつなぐ情報誌

No.
22
令和5年
11月9日
発行

美馬市議会だより

みらい



令和5年9月定例会

■特集1	2	9月ギカイ ココが注目ポイント!	4
令和4年度		そこを教えて!代表質問・一般質問	6
決算を厳しくチェック!		常任委員会 一問一答	15

写真:徳島県議会岡田議長へ国道193号整備促進のための趣旨説明をしました。

決算を厳しく チエツク!

一般会計の決算状況は?



令和4年度一般会計

黒字

歳入総額	201億7,803万円(前年度比14億8,221万円減)
歳出総額	194億5,661万円(前年度比16億3,477万円減)
繰越額	1億422万円(翌年度に繰り越すべき財源)
実質収支額	6億1,720万円 ※表示単位未満を四捨五入

※特別会計の決算額や財政指標など、詳しくは広報みま10月号をご覧ください。

令和4年度の決算額

市民1人あたりの状況は?

入ったお金 74万4,632円(A)

市税	みなさんからの税金	11万3千円
使用料・手数料など	使用料、負担金、各種手数料	9千円
繰入金	基金からの繰り入れ	1万5千円
繰越金	前年度から繰り越されたお金	2万1千円
国・県支出金	国・県からのお金	16万5千円
交付税・譲与税・各種交付金	地方交付税や国税などの配分金	34万7千円
寄附金・財産収入	寄附金、利子、財産収入	1万7千円
市債	借りたお金	5万8千円

※表示単位未満を四捨五入

貯金と借金はいくら?

貯金(基金)残高 29万円
借金(市債)残高 98万円



使ったお金 71万8,009円(B)

総務費	地域振興、庁舎等の管理費	11万1千円
民生費	子育て支援、障がい者、高齢者福祉費	24万4千円
衛生費	病気の予防やごみ処理費	5万7千円
農林水産業費	農林水産業の振興費	3万6千円
商工費	観光や商工振興費	1万4千円
土木費	道路新設や維持修繕費	4万5千円
消防費	消防や救急	2万9千円
教育費	学校教育や社会教育費	6万6千円
公債費	借りたお金の返済	10万7千円
その他	議会費、災害復旧費	1万1千円

※表示単位未満を四捨五入

■次の年度に使うお金 3,846円(C)

■実質収支額 22,777円(A-B-C)

※一般会計を対象にR5.3月末人口27,098人で算出
※端数処理のため、各内訳の合計は総額と一致しません

議会費はこんな形で使われました

総額 1億5,031万円

■議員報酬	6,540万円	■議会だより発行費用	92万円
■議員手当	1,931万円	■タブレット端末関連費用	173万円
■議員の共済会負担金等	2,249万円		など

※表示単位未満を四捨五入

9月議会で、 令和4年度決算を審査しました

開会日に決算審査特別委員会を設置し、10月2日に令和4年度における一般会計及び特別会計の決算について、審査を行いました。

委員会では、市執行部側に詳しい説明を求め、慎重に審査を行った結果、各会計決算を原案のとおり認定しました。

決算審査特別委員会(7人)

委員長	中川 重文
副委員長	田中みさき
委員	南 渚 森野 信一
	西村 昌義 片岡 栄一
	前田 良平

決算審査特別委員会での

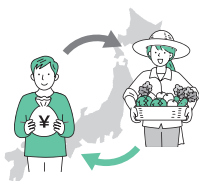
Q & A

決算審査特別委員会では、各会計についての決算審査を行い、委員からさまざまな事業について質疑がありました。

以下で、一般会計・特別会計決算審査の際の質疑・答弁の一部をお知らせします。

問 ふるさと納税の内訳は。

答 ふるさと納税寄附金は、1,804万3千円、企業版ふるさと納税寄附金は、2,220万円です。



問 市税の収入が前年度より増加した理由は。

答 企業の業績が好調であったことや、土地等の譲渡所得の増加、新築家屋が増加したことが主な要因です。

問 観光プロモーションプロジェクト推進事業の成果は。

答 テレビドラマの放映中、市内マルシェにて、「僕らの食卓ブース」を出展し、「ロケ地マップ」の配布や作中の「おにぎり」などのコラボ商品を開発、販売するなど、一定の成果がありました。



問 電気使用料が前年度より増加した理由は。

答 新電力会社と契約していた分を契約解除し、四国電力へ移行したことで、その分電気代が上昇したためです。

問 オラレみまの運営協力費の前年度との比較は。

答 8,300万円ほど売り上げが減少したことで、運営協力費は約210万円の減収となりました。

問 公債費の状況は。

答 地域情報ネットワーク整備事業や庁舎の整備事業の償還が令和3年度に終了し、減少している状況ですが、今後は、給食センターの整備事業や汚泥再生処理施設整備事業などの借り入れを予定しており、将来的には公債費が増加していく状況が見込まれます。



部活動支援事業など

安全・安心・快適な環境で 便利に生活できるまちづくりの 推進を

令和5年9月美馬市議会定例会を、9月12日から10月10日までの29日間の日程で開催しました。今定例会に市長から提出された議案は、予算案6件、決算案1件、人事案3件、その他案1件の合計11件で、採決の結果、全て原案のとおり可決しました。

可決した予算の中には、スクールバス安全装置整備事業に必要な経費が計上されています。

この事業は、国の「こどものバス送迎・安全徹底プラン」で努力義務とされた、置き去り防止のための安全装置の整備を行うもので、小中学校のバス送迎に当たっての安全管理の徹底に関する緊急対策として、安全・安心なスクールバスの運行を行うことができると期待されています。

また、令和4年度美馬市健全化判断比率及び資金不足比率についての報告等、合計5件の報告がありました。

議案第89号 令和5年度美馬市一般会計補正予算(第8号)

自転車ヘルメット購入支援事業

自転車用ヘルメットの

一部購入費用を補助

令和5年4月施行の

「改正道路交通法」により、自転車利用者にヘルメット着用の努力義務が法定化されたことを受け、交通死亡事故撲滅と交通安全意識の醸成を図るため、着用率の低い層に対して、購入支援(購入額の1/2・上限3,000円)を美馬市デジタル地域通貨「ミマカ」のポイント付与において行います。



※ 支援対象者

- 65歳以上の高齢者
- 高校生世代(16歳から18歳まで)

※対象者の年齢はいずれも令和6年3月31日現在

議案等の審議結果

9月定例会で議決した議案等

予算

令和5年度

- 美馬市一般会計補正予算(第8号)
(2億4,850万円増額)
- 美馬市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)
(396万円増額)
- 美馬市介護保険特別会計補正予算(第1号)
(1,394万4千円増額)
- 美馬市水道事業会計補正予算(第1号)
収益的収入(444万2千円増額)
収益的支出(444万2千円増額)
- 美馬市工業用水道事業会計補正予算(第1号)
収益的収入(130万9千円増額)
収益的支出(130万9千円増額)
資本的支出(667万7千円増額)
- 美馬市一般会計補正予算(第9号)
(7,800万円増額)

決算認定

- 令和4年度美馬市一般会計及び特別会計

人事案件

- 美馬市人権擁護委員候補者の推薦について
3件
藤本すみ江 氏
佐藤 充生 氏
前田ヒロ子 氏

その他

- 工事請負契約の締結について

報告

- 令和4年度美馬市健全化判断比率及び資金不足比率について
- 株式会社ウッドピアの経営状況について
- 一般社団法人美馬観光ビューローの経営状況について
- 市長専決処分の報告について 2件

国道193号整備促進へ! 特別委員会が要望活動を行いました!

国道193号(美馬・高松間)整備促進特別委員会は、国道193号の早期改良実現に向け、調査研究を行い、高松市とも連携を図りながら、国土交通省や県などの関係機関に要望活動を実施しています。主な取組は以下の通りです。

9/14 西部総合県民局との意見交換

国道193号(美馬・高松間)整備促進特別委員会の正副委員長と委員3名で徳島県西部総合県民局を訪問し、県土整備部長らと意見交換を行いました。

9/28 徳島県議会、 徳島河川国道事務所へ要望・意見交換

議長と国道193号(美馬・高松間)整備促進特別委員会の正副委員長及び委員7名で徳島県議会を訪問し、徳島県議会議長及び県土整備委員会委員長、並びに地元選出県議会議員に対し、要望・意見交換を行いました。

また、その後、徳島河川国道事務所にも訪問し、所長らに対し要望・意見交換を行いました。



そこを教えて!

代表質問 一般質問

代表質問・一般質問は、議員が自分の問題意識を市政に投げかけ、市の見解を直接求めることができる機会です。今回は、代表質問2人、一般質問6人が、私たちの生活に関わることについて質問や提言をしました。

質問テーマは原則自由!

質問する内容は、議員が自由に決められ、3問までできます。

制限時間は60分!

1人当たりの制限時間は、市からの答弁も含め60分です。

ライブ中継で ご覧いただけます!

ケーブルテレビで、ライブ中継と録画放送を配信しています。

質問者一覧

代表質問			
質問順位	会派名	質問者	質問件名
1	志成会	立道 美孝 議員	①本市の林業施策について ②公共施設総合管理計画について
2	美馬の未来を考える会	中川 重文 議員	①家庭系一般廃棄物について ②自然災害について ③消費税のインボイス制度について

一般質問		
質問順位	質問者	質問件名
1	田中みさき 議員	①国指定史跡郡里廃寺跡整備事業について
2	川西 仁 議員	①ヴォルティスコンディショニングプログラム(VCPG)について ②アフターコロナにおける健康づくりについて ③耕作放棄地対策について
3	細川 健一 議員	①自治会の現状、実情について ②県道7号線バイパス道について ③森林環境譲与税について
4	林 茂 議員	①高齢化社会における市の認知症対策について ②熱中症対策について ③中学校部活動支援について
5	蔭山 勝利 議員	①道の駅「みまの里」の運営状況について ②デジタル地域通貨「MIMACA(みまか)」の利用状況について
6	井川 英秋 議員	①環境問題について ②福祉問題について ③都市再生整備計画事業について

掲載している質問・答弁は一部を抜粋したものです。全文をご覧になりたい方は美馬市ホームページで会議録をご覧ください。(QRコードをスマートフォンなどで読み取れば、会議録が確認できます)



問

市営住宅や学校・子育て支援の 安全対策については。

答

全市営住宅の安全点検を準備中で、
学校等施設も劣化状況調査をしています。

代表質問



立道 美孝 議員
志成会

問 森林経営管理制度の概要と事業の取組状況は。

答 経済部長

制度の内容は、森林所有者が管理出来ない森林を、市町村が仲介役となり、林業事業体に経営管理を委託し、森林整備を行っていくものです。平成31年4月より運用を始め、意向調査では、木屋平、穴吹、美馬地域の集積面積は約846ヘクタールであり、昨年4月から事業実施に取りかかっています。

問 森林経営管理制度の今後の進め方は。

答 経済部長

調査終了後、経営管理権の集積計画が策定出来たエリアは、配分計画を策定し、順次森林整備を進めます。

問 スギ、ヒノキによる花粉症対策は。

答 経済部長

国の具体的な方針は現在ありません。林業支援機構の財源を活用した支援事業で、花粉の少ない苗木や広葉樹への植え替えに、一部補助が実施されています。

問 林業事業体や人材確保の取組は。

答 副市長

山林所有者や関連団体と連携し、林業経営体の育成や経営合理化支援を行うほか、雇用支援の制度周知や移住促進の取組で人材確保に繋がります。

問 公共施設等総合管理計画の進め方と進捗状況は。

答 企画総務部長

5年を一期とし、四期分20年間を計画期間とし進めています。

問 老朽公共施設の安全対策は。

答 企画総務部長

市営住宅転落事故を受け、全市営住宅の安全点検を準備して



手入れの進む山林



老朽化した施設

令和4年度までの第一期計画対象施設は61施設で、個別管理計画により、10施設の利活用を図り、14施設の解体が終了しました。

学校施設や子育て支援施設での安全確保対策では、文科科学省が示した基準に従い、劣化状況等調査を行い、必要に応じた修繕を行っています。

代表質問

問

曾江谷川に架かる赤谷橋の災害復旧工事計画は。

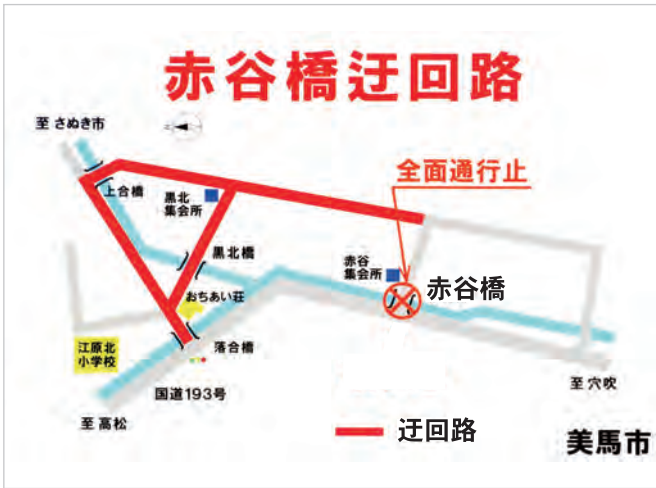


中川 重文 議員

美馬の未来を
考える会

答

復旧工事設計書を11月に申請します。現段階では、復旧費用や工事期間は未確定です。



赤谷橋修繕工事に伴う迂回路図

答 市民環境部長
設置には申請条件があり、本市の職員な

問 ごみ集積所の設置や管理体制は。

が受託事業者の正規職員となり安定的な雇用の確保に結びついています。

答 市民環境部長
会計年度任用職員

問 家庭ごみ収集運搬業務を民間に委託した成果や効果は。

答 副市長
ごみ出しが困難な高齢者世帯や障がい者

問 高齢者や身障者に配慮したごみ出しの今後の取組は。

が、現地調査を実施し、可否の決定を行っています。

答 市民環境部長
また、利用者には常に清潔を保持し適正な管理に努めていただいております。

問 本年度の自然災害の現状と対応は。

答 企画総務部長
現在、選定に向けた検討作業を進めています。庁舎の駐車場の東側を

問 本年度の自然災害の現状と対応は。

7号で36件の災害被害が発生し復旧事業を進めています。このうち赤谷橋の橋脚が倒壊し徳島県や国土交通省と協議を行っています。

問 災害を想定した災害廃棄物の仮置場を決定しているか。

答 企画総務部長
また、庁舎駐車場の改修事業の整備の成果は。

答 経済部長
導入にあたり活用できる国の補助金等の情報を広報みまや市のホームページで提供し、研修や相談などは美馬市商工会で行っています。

問 防災士資格の取得数と成果は。

答 企画総務部長
特別取得も含めて307名が防災士資格を取得しました。現段階で職員防災士独自の活動予定はありません。

問 10月から消費税のインボイス制度が開始されるが本市の対応や市内事業者への支援は。

答 企画総務部長
避難所機能に、西側をヘリポートに加え物資の集積などの災害対応拠点機能を強化するため改修しました。

用語カイツ

インボイス制度：取引の正確な消費税額と消費税率を把握するため、売手が買手に対して、正確な消費税額や適用税率を伝えるもの。

問

国指定史跡郡里廃寺跡 環境整備事業の今後の予定は。

答

令和6年度に遺構表示や付属施設などを整備し
7年度に植栽や排水、塗装工事を予定しています。

一般質問



田中みさき 議員

問 国指定史跡郡里廃寺跡環境整備事業の概要と進捗状況は。

答 副教育長

史跡公園としての整備を計画しています。整備の概要として、保護盛土層を約30cm確保して地形造成を行ったうえで、遺構表示として金堂跡、塔跡、寺域を区画する遺講、瓦窯跡の立体表示を行い、その後、総合解説板や遺構解説板の設置、遊歩道、四阿(あずまや)などの整備、指定地内の張芝工を計画しています。

問 進捗状況は、本年5月に、事業着手についての地元説明会を行い、整備概要やスケジュールなどを説明しました。

答 副教育長

7月には市営住宅や境界壁雑木などの支障物件の撤去工事を発注しており、10月に完了予定です。また、8月には国指定史跡郡里廃寺跡整備検討委員会を開催し、実施設計の内容について審議いただきました。

問 美馬市立郷土博物館も含めた今後の事業予定は。

答 副教育長

本年度は、地形造成工事を発注する予定です。文化庁から本事業の採択に際し、「ガイダンス施設としての博物館整備」が条件であることから、願勝寺境内にある美馬市立郷土博物館の改修を計画しており、令和7年度に調査設計、令和8年度から令和9年度には、改修工事を予定しています。

提言

県道鳴門池田線を横断する際の安全確保について、課題解決策を考えていただきたい。
子どもや高齢者、誰もが気軽に、安全に訪れる事ができる場所となるよう周辺の整備もお願いしたい。
市の天然記念物「中山路の大イチョウ」の保存についても、史跡公園内のシンボルとして大切に扱っていただきたい。



郡里廃寺跡内市道294号線(車両通行制限を行う予定)



市の天然記念物「中山路の大イチョウ」



郡里廃寺跡から道の駅「みまの里」に横断する際の県道鳴門池田線



支障物件の撤去工事を完了後の廃寺跡の風景

一般質問



川西 仁 議員

問 市民の健康づくりに関する今後の方向性は。

答 市民が主体的に健康づくりに取り組む施策を今後推進していきます。



美と健康のプロギングイベント

問 本市の耕作放棄地の現状は。

答 本市の農地面積の約15%が耕作放棄地になります。

問 ヴォルティスコンデイショニングプログラム

答 企画総務部長 「ワンデイプログラムの実施や「コンデイショニングエキスパート」と地域おこし協力隊とともに普及活動に取り組めます。

問 耕作放棄地対策の課題は。

答 経済部長 制度の活用には、様々な採択要件があり、貸し手・借り手のマッチングなど課題があります。

問 健康無関心層へのアプローチは。

答 企画総務部長 口コミによる情報提供を行うため「健康アンバサダー」の養成に取り組めます。また、気軽に取り組めるウォーキングイベントを企画します。

問 市独自の耕作放棄地対策は。

答 経済部長 農地の再生と保全に向けた取組を支援することとして、5年間営農を行う場合10アール当たり7万円を交付します。また、景観形成作物を栽培し、5年間維持管理を行う場合、10アール当たり3万円を交付します。

問 コロナ禍での健診(検診)事業(国保特定健診やがん検診等)の現状は。

答 保険福祉部長 コロナ禍の3年間は減少していましたが、本年度は増加しています。

問 ヴォルティスコンデイショニングプログラム

答 企画総務部長 ほぼ全ての方に改善が見受けられ、コンデイショニングの効果が現れています。一方、参加者の3分の1が、

問 アフターコロナにおける健診(検診)事業の改善と今後の事業推進は。

答 保険福祉部長 インターネットに

参加者の3分の1が、

問

県道7号線バイパス道の早期完成への取組は。

答

安全性と快適性の向上を図るため

県に対して働きかけます。

一般質問



細川 健一 議員

問 道路愛護作業の現状と手続きの簡素化については。

答 建設部長 本市が管理する道路について、地域の皆様との協働による道路環境保全を目的に作業を行っていたが、自治会に対し、報償金を交付しています。

手続きの簡素化につきましては、今後更なる負担軽減に努めます。

問 小規模自治会などの再編成の取組は。

答 市民環境部長 本市では、世帯数が減少した自治会の支

援を行うため美馬市自治会再編助成金制度を平成20年度に整備し運用を行っています。

問 県道7号線バイパス道の進捗状況は。

答 建設部長 県に問い合わせたところバイパス道路の工事区間のうち、約90パーセントに当たる約550mが完成しておりますとの事です。

問 バイパス道の早期完成に向けた今後の取組は。

答 建設部長 約50mの未整備区間については県におい

て用地交渉を行っております。

今後、本工事が完成しますと、鳴門池田線との交差点形状も変わり自動車や歩行者等が安全、安心して通行できると期待しております。

また、信号機の整備については、今後、県警本部との協議がなされる予定であると伺っています。

問 森林環境譲与税の活用と周知は。

答 経済部長 森林環境譲与税は、森林経営管理制度や森林整備の促進に関



県道7号線バイパスと主要地方道鳴門池田線との交差点

する事業に活用していただきます。令和6年度から課税される森林環境税については令和6年3月頃に本市ホームページなどでお知らせする予定です。

部技術者に委嘱もしくは業務委託するものですが、本市では一般社団法人やましごと工房に業務委託を行うことで、業務の円滑化を図っております。

問 地域林政アドバイザ制度の活用は。

答 経済部長 この制度は市町村が専門知識を有する外



一般質問

問

高齢者社会における、
美馬市の今後の展望は。



林 茂 議員

答

市民の皆様が、住み慣れた地域で
自分らしく生活できる環境整備につなげます。



部活動移動で使用するジャンボタクシー

問 認知症サポーターの活用は。

答 保険福祉部長

認知症の方をサポートできる専門的スキルを身につける研修を行うなど、認知症の方の悩みや家族の支援ニーズに対しての支援を行える事業へと展開したいと考えています。

問 上げを行い、練習環境の改善に取り組みます。

答 部活動地域移行の現状は。

問 副教育長

令和5年度は、穴吹中学校の野球部を推進モデルとして事業を進めており、令和6年度以降はその成果と課題を検討しながら、他種目の部活動についても推進できるように取り組みます。

問 中学校部活動への支援策は。

答 副教育長

合同チームの練習のため、練習場所までの移動については、ジャンボタクシーなどを借り上げ、保護者の負担軽減を図ることとしています。

また、ソフトテニス部については、うだつアリーナなどの練習場への送迎を行うとともにテニスコートの借り

問 高齢化社会における市の認知症対策は。

答 保険福祉部長

美馬市では、令和4年3月に「美馬市権利擁護基幹センター」を長寿・障がい福祉課内に設置しました。

問 美馬市権利擁護基幹センターの取組は。

答 保険福祉部長

成年後見制度利用促進のための広報活動や成年後見制度の相談対応、裁判所への申し立て支援、市民後見人の養成研修の開催、後見人支援活動などを行っています。

権利擁護基幹センターは、中核機関として成年後見制度や日常生活自立支援事業制度を活用し、認知症の方

問 地域活動における熱中症予防対策は。

答 市長

地域活動の中核を担っていただいている高齢者の皆様の熱中症を予防するためにも、集会所のエアコン整備の支援については、十分に検討を進めます。

問

「みまの里」の収益確保のための美馬市としての支援は。

答

みまの里の利便性を高め、魅力度アップや誘客につながる企画提案や支援を実施します。

一般質問



蔭山 勝利 議員

問 道の駅「みまの里」の事業者変更後の運営状況、石油価格高騰による影響は。

答 経済部長

道の駅「みまの里」

の指定管理者が、本年7月1日から地元企業の株式会社グローバルに変更となり、2ヶ月が経過しました。本年7月・8月の売上額は前年同月と比較して13%上回っている状況であり、リニューアルイベントでは約700人の来場者で賑わったほか、8月、9月にも

様々な催しが行われたとの報告がありました。

地元の食材を活用し、地域の飲食店とコラボして開発した3種類の定食メニューや寄付金を原資とし、地域の子ども達が無料で食べられる「こどもMIRA-I食堂」の開設など道の駅の賑わいづくりに日々取り組んでいただいております。

石油価格高騰の影響につきましても状況把握に努め、今後の支援のあり方を検討します。

馬観光ビューローが造成するツアーに道の駅を組み入れ、食事や買い物をしていただく取組、「みまの里」ブラン

問 収益確保のため本市としての支援は。

答

経済部長

「みまの里」の利便性を高め、魅力度アップや誘客につながる企画提案や支援を実施してまいります。

一例として、県内の道の駅との連携を図り、その地域の特色ある特産品の販売・交流につながる取組や美

道の贈答品をふるさと納税の返礼品に加える取組など、様々な角度から検討したいと考えています。

本市としましては、「みまの里」が地域の賑わい拠点として魅力ある施設となるよう、指定管理者と連携を図り、収益確保に向けた取組を前に進めたいと考えています。

提言

道の駅「みまの里」が地域の賑わい拠点となるためには、周辺農地の活用が重要となります。農業経営基盤強化促進法の改正により本市としても地域計画の中に目標地図を作成しなければなりません。10年後を見据えた農地利用の検討をお願いいたします。



一般質問



井川 英秋 議員

問

耐用年数問題のごみ処理施設の今後の方向性は。

答

維持管理が高止まりしている現状のため、有識者などの意見を伺い、方向性を決定します。

提言

環境問題の両施設耐用年数もあり、財政を揺るがす案件、最重点施策として、早期に協議し、しっかりとした対応をすべき。
医療機関の人材不足又は保育士問題を国や県と連携し、本市独自でも最重点施策として取り組むべき。
市道美馬652号線、道の駅みまの里、郡里廃寺跡地公園整備は一貫性を持って取り組むべき。

などの意見を伺い、いち早く方向性を決定します。

また、基幹改良に必要な経費につきまして、現在試算を行っています。

政策を所管している県に実情と確保策の推進を要望していきます。
保育士不足について、処遇改善につとめ、民間活力の導入も進めていきます。

本市に公立医療機関がない事をどのように考えているのか。

保健福祉部長

市道美馬652号線に係りした道の駅事業、郡里廃寺跡地公園整備の方向性は。

経済部長他

民間医療機関の多大なご協力に感謝をしています。

美馬インターから国道438号を経由し

市民環境部長 稼働停止後の施設の取扱は地元期成同盟のご意見をうかがいながら決定します。

西部地域の医療構想の中で、今後の体制等について、適正な方向性を県と連携し、協議していきます。

道の駅に繋がった事で利便性も高まっているので、更に魅力ある道の駅を目指します。

市民環境部長

年間2億円の修繕費を要しているクリーンセンター美馬の方向性は。

医療関係者や保育士の人材不足については。

郡里廃寺跡地公園は、道の駅との繋がりを持たせた史跡公園となるような設計にしています。

物価変動に基づく請負代金の変更は契約日から12ヶ月を経過した後、変更の請求があれば精査します。

市長

市長他

現在の施設は将来どの様になるのか。

設備の耐用年数や維持管理費が高止まりしているため、有識者

医療関係者の人材不足については、医療

常任委員会

一問一答

議案をしっかりと審査しました!



9月26日から9月28日までの期間に3つの常任委員会において、付託された議案の審査を行いました。主な審査内容を抜粋し、一問一答形式でお伝えします。

産業常任委員会



橋脚が倒壊した赤谷橋

問 水道庁舎を移転することで問題点はないのか。

答 WEBカメラを通じて、遠隔相談窓口も出来ており、各種手続きが出来る体制になっています。

問 寒波や台風などの災害時には、対策本部が本庁舎に開設され、本部との連携が強化されることからみても、移転することは利点だと考えられます。

問 市道災害復旧工事請負費について、いつ発生した災害の分か。

答 台風2号の災害が8箇所と台風7号は市道協町39号線(赤谷橋)の応急仮工事を予算計上しています。

福祉文教常任委員会



大規模改修予定の
穴吹スポーツセンター

問 スクールバスの安全装置とはどのようなものか。

答 スクールバス内の置き去り防止装置です。

問 穴吹スポーツセンター大規模改修に至った経緯は。

答 本年5月末の大雨によりアリーナ部分に雨漏りが発生し、一部天井部材の落下が確認されたことやキュービクルの耐用年数15年が経過したことにより交換時期がきているためです。

問 穴吹スポーツセンターの改修設計時期や工事施工時期は。

答 令和5年度内に設計予定であり、令和6年度には工事の施工を行う予定です。

総務常任委員会



脇町市民サービスセンター
(ミライズ)

問 脇町市民サービスセンター窓口業務委託の状況と委託料の比較は。

答 営業時間は、平日と日曜の午前9時半から午後6時までで、市職員が3名、委託先の社員が常時4名で業務を行っています。令和6年度からの3年間は、約1千300万円ほど削減されています。

問 寄贈される救急車の価格及び予算の内訳は。

答 トヨタ自動車の高規格救急車で、価格は、税込み1千188万円です。予算の内訳は車両に路肩灯、LEDの赤色点滅灯、作業灯の取り付け、高度救命処置用資機材購入などの費用です。



新議長就任

9月定例会閉会日(R5.10.10)、全ての議事が終了した後、郷司千亜紀議長から議長の辞職願が提出され、許可されたため、後任の議長選挙が行われ、川西仁議員が新議長に就任いたしました。

川西 仁(55)

Hitoshi Kawanishi

住所／脇町別所

12月定例会(予定)

月日	曜日	会議名	場所	時刻
11/28	火	本会議(開会・提案理由説明)	議場	10:00
12/ 6	水	本会議(代表質問・一般質問)	議場	10:00
12/ 7	木	本会議 (一般質問・議案質疑・委員会付託)	議場	10:00
12/ 8	金	本会議 (一般質問・議案質疑・委員会付託)	議場	10:00
12/11	月	産業常任委員会	委員会室	10:00
12/12	火	福祉文教常任委員会	委員会室	10:00
12/13	水	総務常任委員会	委員会室	10:00
12/19	火	本会議 (委員長報告・質疑・討論・採決・閉会)	議場	10:00

※議事の進行状況等により、日程が変更になる場合があります。

議会に来られない場合も
本会議がテレビでご覧いただけます

【放送チャンネル】
光ネットmima 122ch
テレビ阿波 111ch



放送日時など、詳しくは美馬市HPで。
(上記のQRコードをスマートフォンなどで読み取れば、すぐに確認できます)

ご意見・ご感想を教えてください

議会だよりをお読みになったのご感想や議会に対するご意見などがあれば美馬市議会まで教えてください。

✉ gikai@mima.i-tokushima.jp

☎ 0883-53-9594

※お送りの際は、お名前・ご連絡先を記入してください。



編集後記

季節の変わり目を感じる日が多くなりました。議員に加わり、はや4ヶ月が過ぎました。2回目の定例会も経験し、市政に対する勉強の必要性を痛感しております。

市民の皆さまと市政との架け橋となる様、議員としてのあり方を学んでいる所です。

議会だより「みらい」によってその活動の様子を市民の皆さまに分かりやすくお伝えすると共に、より

多くの方に議会への関心を持っていただける様、取り組んで参ります。
(森野 信一)



【発行責任者】
議長 川西 仁
広報編集委員会
委員長 立道 美孝
副委員長 藤原 昌樹
委員 南 渚
森野 信一
中川 重文
井川 英秋
西村 昌義
久保田 哲生